

公開文化講座 受講生募集（若干名）



会 場：関西アーバン銀行豊中支店 4階ホール（阪急宝塚線豊中駅徒歩3分）

期 日：平成29年4月～平成29年9月（毎月原則第3木曜日 10:00～11:30）

但し、8月は第1木曜日、9月は第2木曜日です。

受講料：7,500円（シリーズ8から、初めて受講をご希望の方も歓迎致します）

平成25年10月からスタートした「聞いて楽しい源氏物語」は、たつみ先生の解説に魅了されているうちにシリーズ（7）も間もなく修了致します。平成29年4月からはシリーズ（8）へ進みます。

多々ある「源氏物語」訳本の中でも谷崎潤一郎の現代語訳は最も原文の雰囲気のをのこしていると言われています。そこで原文の雰囲気をそのままに、且つ分かりやすく、1帖ずつ解説していただきます。

解説は谷崎文学の語り部・たつみ都志先生

講座日	内 容
第43回 平成29年4月20日(木)	第42帖『匂宮』 光源氏がなきあとといわくつきの息子の薫と孫の匂宮がライバルとなる
第44回 平成29年5月18日(木)	第43帖『紅梅』& 第44帖『竹河』 真木柱と玉鬘・・・二世代の娘たちが母になり子供たちの縁談を心配する
第45回 平成29年6月15日(木)	第45帖『橋姫』 宇治に住む八宮に共感する薫はある日、その娘たちの存在を知り、自らの出生の秘密も
第46回 平成29年7月20日(木)	第46帖『椎本』 八宮が急逝。残された薫は心惹かれる大君を得るために匂宮の中君への気持ちを利用
第47回 平成29年8月3日(木)	第47帖『総角』 薫は大君を愛するがゆえに中君を匂宮に、と一計を案ずる。それが大君を怒らせてしまう
第48回 平成29年9月14日(木)	第48帖『早蕨』 大君亡きあと、心げっそりやつれた中君は姉そっくりで薫は匂宮に譲ったことを後悔する

講 師：武庫川女子大学名誉教授 たつみ都志



大阪府立豊中高等学校卒業
関西学院大学大学院博士課程修了
芦屋市谷崎潤一郎記念館副館長
特定非営利活動法人「潤」理事
日本プレゼン・スピーチ能力検定協会 大阪教室代表
女性の生き方支援 cocosta 主宰 06-6531-3993



 NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

